

2019年8・9月号

発行/日本共産党龍ヶ崎市委員会
龍ヶ崎市小柴1-3-13

伊藤えつ子 TEL: 66-6182

金剛寺 博 TEL: 62-7549

日本共産党の見解を紹介します。

龍ヶ崎民報



市議会議員
伊藤えつ子



市議会議員
金剛寺 博

参院選

改憲勢力3分の2割れ

共産党7議席・1人区野党共闘10勝

力合わせ得られた大きな成果

7月21日投票日に行われた参議院選挙のご支援、ご協力ありがとうございました。

日本共産党は、大激戦・大接戦の中、改選8議席から1議席減の7議席を確保し、非改選6と合わせ13議席となりました。

自民党は改選66議席を下回る57議席でした。自民・公明と日本維新の会などの「改憲勢力」が改憲発議に必要な3分の2の議席を維持することはできませんでした。

自民党は公約に自衛隊を明記する改憲案を掲げ、安倍首相も第一声から改憲を全面に押し出した街頭演説を繰り返して、改憲が大争点となった選挙でした。

野党統一候補10勝

「改憲勢力3分の2」を許さなかった最大の力は、3年前の前回参院選で、全国で市民と野党の共闘が、国政選挙で初めて実現し、今回も与野党が一騎打ちで激突した32の一人区で、今回改選2議席から、野党統一候補が10選挙区で勝利したことです。

希望も持てる日本へ
全力で頑張ります

安倍首相は、「改憲勢力3分の2割れ」にも関わらず、

2021年までに改憲を実現するとしています。野党とみなさんの力を結集して、改憲発議そのものをさせないために全力をつくします。

憲法改憲問題の他にも参院選のなかで提案した、「消費税増税に反対し、消費税に頼らない財源確保」減らさない年金、「8時間働けば普通に暮らせる社会」、「お金の心配なく学び、子育てができる社会」などの実現を目指し今後も頑張ります。

ごいっしょに力を合わせ、安倍政権を退場させましょう。

龍ヶ崎市でも最低の投票率

一方、今回から市民窓口ステーションのあるサプラ内にも期日前投票所が設置されましたが、今回の参院選挙、近年では最低の投票率となりました。

龍ヶ崎市投票率

2017年衆院選	49.98%
2019年市議選	50.03%
2019年参院選	45.12%

今回参院選投票率

茨城県平均	45.02%
全国平均	48.80%

6月定例龍ヶ崎市議会報告

◇佐貫駅名改称に伴う関東鉄道の負担金/約1千8百万円

6月議会補正予算で、来年4月に常磐線佐貫駅の駅名を「龍ヶ崎市駅」に改称することに伴い、関東鉄道のシステム変更やバス停・バスの行先を変更してもらう費用が計上され、駅名改称費用は4億を超えます。市民の反対が強いこの「議案」に反対したのは、6名でした。

	2018年6月議会補正	389,000
JR東日本への負担金	2019年6月議会補正	18,349
関東鉄道への負担金		407,349
合計		

*関東鉄道「竜ヶ崎駅」「佐貫駅」の駅名称の変更はありません。

◇市の施設全ての使用料値上げ・反対は共産党の2名のみ

家計も賃金もマイナス、生活は苦しいという現実…。どこから見ても負担増は…。

主な施設・内容	現在	改定後
サブアリーナ個人・2時間	300円	310円
プール・3時間まで	410円	420円
テニスコート・1時間	410円	420円
湯ったり館	510円	520円
粗大ごみ	1,540円	1,570円

10月に予定されている消費税増税に伴い、市の施設利用料が全て値上げされ、市民の負担増につながります。

◇「コミュニティバスの値上げに反対する請願」不採択となる

高齢者にとって何より大事なものは、なるべく外へ出て人と話し笑うことです。これが認知予防につながると言われています。バスは車に乗らない市民の足です。高齢者は、年金が目減りする中、買い物なども工夫して生活防衛をしています。100円から200円の値上げは大変と1022筆の署名とともに請願が提出されました。委員会では「値上げをしないと存続が難しい」「値上げをしてから

値下げの運動をすればいい」など訳の分からない意見もあり全会一致で不採択、本会議では賛成5人で不採択となりました。

市民のみなさんの切実な願いにこたえない議員のなんと多いことでしょう。

賛成議員
大野誠一郎・後藤敦・山村尚・伊藤悦子・金剛寺博議員



7月10日核兵器廃絶国民平和大行進が龍ヶ崎市に入る



7月18～20日参議院選挙 サプラ内に期日前投票所開設



7月26日～28日新町で4000個の竹灯籠が灯る

2019年6月市議会



伊藤えつ子議員の一般質問

建設費増になる

「道の駅」中止を求める

【問】軟弱地盤による護岸工事変更の内容と工事費、建設費17億円は3年前のもの、今後の全体の建設費と市財政への影響など伺います。

【答】護岸工事は、自立式矢板工法で行い工期は今年11月から来年5月までと県と協議している。建設単価の上昇、消費税率の引き上げなど、財政に及ぼす影響は少なくないと考えられ、全体的な工事費の見直しは護岸工事の修正設計の完了後行います。設計ミスは、市としても責任の一端はあります。

【問】もともと建設費の回収はできない。護岸工事の変更等で、経費が膨らむことは明らかであり財政に影響します。市民の間からも「護岸工事経費がかさむなら中止に」の声があります。取手市の協同病院近くのイオンの出店予定では、道の駅の計画もあるようで、規模からいって太刀打ちできないと考えます。改めて「道の駅」中止を求めます。
【市長】道の駅を作る決意は変わりません。取手のイオンのお客さんが牛久沼の道の駅に来ていただくことによ

って「道の駅」の新たな展開をしていく大きなチャンスになると思っております。

道の駅は中止にすべきです

税金はもともと市民のために使って「が市民の声です。市長は、イオンのお客さんが当市の道の駅に来ると期待してはいますが、そんな他力本願を疑問に感じるのは私だけでしょうか。市は初めて設計ミスの責任の一端はあると認めました。今後の損害賠償への影響が考えられます。
(市会議員伊藤えつ子)

第2期龍ヶ崎市子ども子育て支援事業計画は来年3月に策定予定

認可保育所整備はどうなる

【問】保育所無償化で保育所等の入所が増えることが予想され計画の変更を求めています。いかがですか。

【答】令和元年度で計画期間が終了するため3000人を対象にしたニーズ調査を分析し、これまでの実績と人口数位を考慮し子ども子育て会議の意見を伺い最終的に令和2年3月に策定予定です。

【問】待機児童解消に認可保育所を増やすことについて2か所の保育所が必要との



「61回自治体学校in静岡」に参加

伊藤えつ子・金剛寺博両議員は7月に静岡市で開催された、自治体学校で全体会、分科会に参加しました。

最終日には、元牧野之原市長の西原茂樹氏より「対話による協働のまちづくり」の講演を聞きました。たえず市民の意見を引き出すかについて尽力して来たことに関心しました。

答弁があったが進捗状況は。【答】民間施設業者と話し合いをさせていただいているので、はつきりしたことは言えない状況です。

【問】小規模保育所は3歳になると保育所を退所しなければなりません。保護者は保育環境が充実している認可保育所を希望しています。認可保育所の早期建設を要望します。

【答】小規模保育所は3歳になると保育所を退所しなければなりません。保護者は保育環境が充実している認可保育所を希望しています。認可保育所の早期建設を要望します。



金剛寺博議員の一般質問

小・中学校での水泳授業の拡大を求める

学習指導要領に示された水泳授業

【問】学習指導要領に示された水泳授業と現在の各学校の水泳授業の状況はいかがですか。

（答）下表

年間の水泳授業	小学校		中学校	
	自校プール	アリーナ他	自校プール	アリーナ
12時間		2校		
10時間	6校	2校		1校
9時間				
8時間		1校	4校	
6時間				1校

【問】すでに小学校で5校、中学校2校で自校プールが使用出来なくなっており、学習指導要領の年間10時間の水泳授業を実施出来ない学校もあります。たつこのアリーナプールもこれ以上使用枠を広げられない、自校のプールも老朽化していきなから、今後の方針を伺います。

【答】自校方式の大規模校は予防保全を図りながら使用していく。小規模校についてはたつこのアリーナプールや民間施設の利用枠の拡大について庁内で協議していく。
●6月27日・茨城新聞でも取り上げられました。

公園のトイレ等設備の充実を求める

【問】公園遊具の更新計画、遊具の点検はどのようにされていますか。

【答】公園施設長寿命化計画に基づき実施。(下表)

（答）下表

平成25年～30年更新	令和1年～5年計画
59公園・159基	71公園

【問】いたずら等の破損により、使用できないトイレが3カ所あります。対策や復旧は、また森林公園のトイレが暗く子どもが嫌がるとの意見があり改善を求めます。

【答】特定の公園でいたずらが繰り返されることがある。状況をふまえ復旧、修繕を検討している。森林公園のトイレはLED照明に交換、周辺の樹木の剪定等を実施する。

学童保育の充実と業務一部民間委託を問う

【問】支援員が不足している原因に、一年契約の嘱託職員で仕事の割には低い報酬にあると思いませんか。

【答】支援員の大半が扶養の

範囲内で処遇改善が人員確保につながらない。

【問】学童保育は子育て、少子化対策、貧困化対策としても大切な事業です。国にも拡充を要求し、支援員の処遇改善を図り、市が全体に責任を負うべきと考えますが。

【答】国も待機児童対策を行なっているが、自治体の問題解決に至っていない。安定的な事業継続のため業務の一部を民間委託したい。

お気軽にご相談を

無料法律相談

- ◆日時 / 8月27日(火) 9月24日(火) 午後1時～4時
- ◆ところ / 昭和会館(佐貫)
- ◆連絡先 / 伊藤えつ子 66-6182 金剛寺博 62-7549

政治革新の道しるべ 真実つたえ希望をはこぶ

しん 赤旗

日刊 ● 3497円/月
日曜版 ● 930円/月

